

運営方針		<ul style="list-style-type: none"> ・上飯田地区センターを地域コミュニティ・地域連帯の意識形成の場と捉え、泉区の魅力づくり・魅力を高める取り組みに積極的に貢献できるように施設を運営します。 ・地域住民の自主的な活動や相互交流を通じて豊かな地域社会を形成していく拠点として、地域の課題やニーズを敏感に把握し、地域に密着した運営を行います。
運営計画	運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るよう施設の活用や利用方法を工夫します。 ・近隣の障害者支援事業所と連携し、敷地内でパンや乾物野菜の販売を引き続き行ってまいります。 ・より多くの人々に利用してもらえよう、地区センターの情報をポスター・チラシ・広報誌「よつ葉」やホームページ等を通じて積極的に発信します。 ・自主活動グループの活動を積極的に支援します。 ・利用者ニーズについては、あなたの声や利用者会議の開催などで把握するほか、スタッフが直接利用者から聞き取りを行う等の工夫に努めます。 また、把握したニーズは適宜検討を行い、施設運営の改善につなげていきます。 ・防犯カメラを設置し、防災機器の確認訓練、AED及び消火訓練等を実施します。
	利用者実績・稼働率	
	緊急時・防犯・防災対策等	
サービス向上	利用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子育て、青少年健全育成、高齢者健康づくり等の活動を支援するため利用調整をします。 ・職員・スタッフには、地区センターの運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼され、その期待に応えることが出来るよう必要な指導研修を行います。 ・サービス提供においては、わかりやすい利用ルールで、対応した職員・スタッフによる差異が生じないよう、職員・スタッフ相互の情報共有に努めます。 ・地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案します。 また、自主事業から独立した活動グループに対して適切な支援を行います。
	広聴、ニーズ把握	
	事故対応・対策（保険）等	
地域・住民との連携	地区センター委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の自治会・町内会、小・中・高等学校・大学、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画実施します。 ・地域住民・利用者の代表で構成する地区センター利用委員会を定期的に開催し、会議で出された意見を施設運営に生かします。 ・地域社会において共通の課題を持ち、「人と人」「人と団体」等がより良いまちづくりのための共通目標を掲げ、行動に移して行くことで、新たな信頼関係が構築できます。こうしたより良い関係づくりのために、PDCAサイクルを活用し推進して行きます。
	利用者会議	
収支計画	利用料金収入実績	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な建物及び建物設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。 ・小破修繕では対応出来ない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけてまいります。 ・緑化した屋上により二酸化炭素吸収、日射の低減による省エネルギーに貢献します。
	指定管理料の執行	
	経費節減等の取組	
施設の維持管理	管理・点検、修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施します。 ・施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。 ・保管場所・方法、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて適切な管理を行います。 ・情報公開規程により適切な情報公開を行います。
	備品等の管理	
	環境への取組	
個人情報保護	特記事項の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施します。 ・施設運営に当たって利用者から集める個人情報は必要最低限にとどめます。 ・保管場所・方法、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて適切な管理を行います。 ・情報公開規程により適切な情報公開を行います。
	情報公開	
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・いちょうコミュニティハウス、いずみ野コミュニティハウス、いずみ台公園こどもログハウスの各館と連携し、相互の特徴を活かした自主事業やイベントの企画を行います。 ・泉サポートプロジェクト上飯田連絡会を通じて高齢者・障害者の移送問題など地域支援事業に取り組んでいきます。

令和7年度 「横浜市上飯田地区センター」 収支予算書兼決算書
(2025. 4. 1~2026. 3. 31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	36,719,000		36,719,000		36,719,000	横浜市より
利用料金収入	3,780,000		3,780,000		3,780,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	799,900		799,900		799,900	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	569,760	0	569,760	0	569,760	
印刷代	151,200		151,200		151,200	
自動販売機手数料	266,160		266,160		266,160	
駐車場利用料収入	152,400		152,400		152,400	
その他（広告ラック収入・預金利息）	0		0		0	
収入合計	42,438,420	0	41,868,660	0	41,868,660	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	22,621,860	0	22,621,860	0	22,621,860	
給与・賃金	20,229,860		20,229,860		20,229,860	館長・常勤職員及び時給職員
社会保険料	1,912,000		1,912,000		1,912,000	
通勤手当	360,000		360,000		360,000	常勤職員・時給職員
健康診断費	120,000		120,000		120,000	常勤職員・時給職員
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,859,398	0	1,859,398	0	1,859,398	
旅費	5,000		5,000		5,000	出張旅費
消耗品費	456,000		456,000		456,000	事務消耗品費
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	336,000		336,000		336,000	
通信費	230,580		230,580		230,580	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	41,214	0	41,214	0	41,214	
横浜市への支払分	41,214		41,214		41,214	目的外使用料等
その他	0		0		0	リース経費等
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	35,000		35,000		35,000	
施設賠償責任保険	7,500		7,500		7,500	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	69,600		69,600		69,600	
リース料	678,504		678,504		678,504	AED含む
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
事業費	1,483,900	0	1,483,900	0	1,483,900	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,483,900		1,483,900		1,483,900	
自主事業費	0		0		0	
管理費	10,141,931	0	10,141,931	0	10,141,931	
光熱水費	5,253,400	0	5,253,400	0	5,253,400	
電気料金	2,710,000		2,710,000		2,710,000	
ガス料金	2,049,400		2,049,400		2,049,400	
水道料金	494,000		494,000		494,000	
清掃費	600,853		600,853		600,853	日常・定期清掃費
修繕費	300,000		300,000		300,000	
機械警備費	607,200		607,200		607,200	
設備保全費	3,380,478	0	3,380,478	0	3,380,478	
空調衛生設備保守	1,826,000		1,826,000		1,826,000	
消防設備保守	90,200		90,200		90,200	
電気設備保守	173,646		173,646		173,646	
害虫駆除清掃保守	72,600		72,600		72,600	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,218,032		1,218,032		1,218,032	自動扉・エレベーター点検・植木管理等
共益費			0		0	
公租公課	3,180,000	0	3,180,000	0	3,180,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	3,180,000		3,180,000		3,180,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	1,321,571	0	1,321,571	0	1,321,571	
本部分	0		0		0	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	1,321,571		1,321,571		1,321,571	
二一ズ対応費	1,260,000	0	1,260,000	0	1,260,000	
支出合計	41,868,660	0	41,868,660	0	41,868,660	
差引	569,760	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

子育て支援事業

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
親子リトミック	未就学児・小学低学年	66,000	66,000	0	66,000	0	0
	月1回 30人						
	無料						
合計		66,000	66,000	0	66,000	0	0

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書（単表）」に記載してください。

青少年健全育成事業

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
中学生学習室	中学生	787,800	77,000	710,800	755,200	32,600	0
	週2回 15人						
	4,400・8,800円						
カードゲーム教室	小中学生	25,500	20,500	5,000	5,500	20,000	0
	1回10人						
	500円						
ぱんづくり教室	小中学生	20,000	0	20,000	5,500	14,500	0
	1回8人						
	2,500円						
クリスマスコンサート	小中学生	200,000	200,000	0	0	50,000	150,000
	1回 130人						
	無料						
合計		1,033,300	297,500	735,800	766,200	117,100	150,000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書（単表）」に記載してください。

生涯学習支援

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
野菜朝市	一般 月4回 20人 無料	0	-40,000	40,000	0	0	0
相続・遺言・登記 無料法律相談	一般 月2回 8人 無料	152,000	152,000	0	152,000	0	0
健考講座	一般 月1回 10人 無料	0	0	0	0	0	0
スマホ教室	一般 各月1回 6人 300円	21,600	0	21,600	21,600	0	0
大人の焼き絵教室	一般 月1回 5人 500円	11,000	8,500	2,500	11,000	0	0
もみじ祭り	一般 1回 230人 無料	200,000	200,000	0	0	200,000	0
合計		384,600	320,500	64,100	184,600	200,000	0
総合計		1,483,900	684,000	799,900	1,016,800	317,100	150,000

事業ごとの事業内容等を「05自主事業別計画書（単表）」に記載してください。

子育て支援

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子リトミック	ゲーム遊びに参加し、音楽に合わせて体を動かしながら、他の子どもとの交わりを通して自分の子の発達段階を知り、今後の育児に役立たせる手伝いをする。	毎月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

青少年健全育成事業

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
中学生学習室	さまざまな理由で勉強の機会をつかめない向学心のある中学生に学習の場を提供し、地域の学校を卒業した大学生を中心にした講師が、学習の支援を行う。	毎月 週2回 (水曜・金曜)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カードゲーム教室	小・中学生を対象としてコミュニケーション能力や集中力、問題解決能力などの向上のお手伝いをする。	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぱんづくり教室	ぱんづくりを通じて、自己肯定感や身近な思い出づくりのお手伝いをする。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスコンサート	近隣小、中学校及び高校に吹奏楽、コーラス等日頃の練習の成果を地域の方々に披露する場を提供する。	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

生涯学習事業

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
野菜朝市	地域で採れた野菜を活用し、農業に対する理解を深めることを目的として実施する。	毎月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
相続・遺言・登記 無料法律相談	高齢化に伴う相続等の案件の増加に伴い、司法書士、行政書士と協力して地域の方への相談、解決のお手伝いの場として毎月実施する。	毎月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健考講座	高齢者を対象に健康や介護その他の知識を学ぶ。	毎月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スマホ教室	高齢者を対象に、個別にスマホの取り扱いを学ぶ。	毎月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大人の焼き絵教室	焼き絵の会の協力を得て焼き絵を作り体験する。	6月1回

もみじ祭り	4連合恒例のもみじ祭りを実施する。	10月 1 回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

令和7年度横浜市上飯田地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1 安全安心の運営や取り組みを進めながら地域住民が気軽に立ち寄り相互交流が出来るよう施設の活用や利用方法を工夫します。			
	2 利用者ニーズについてはあなたの声や利用者会議の開催などで把握するほか、スタッフが直接利用者から聞き取りを行う等の工夫に努めます。 また、把握したニーズは適宜検討を行い施設運営の改善につなげていきます。			
	3 地域や利用者のニーズを把握しながら魅力的な自主事業を企画・立案します。 また、自主事業から独立した活動グループに対して適切な支援を行います。			
業務運営	1 子育て、青少年育成、高齢者の健康づくりなど地域の課題に対応した活動を支援します。			
	2 より多くの人々に利用してもらえるよう、地区センターの情報をポスター・チラシ・広報誌やホームページ等を通じて積極的に発信します。			
	3 自主活動グループの活動を積極的に支援します。			
	4 サービス提供において、対応した職員・スタッフによる差異が生じないよう、職員・スタッフ相互の情報共有に努めます。			
	5 防犯カメラを設置、防災機器の確認訓練、AED・消火訓練を実施します。			
	6 地域の自治会・町内会、小・中・高等学校・大学、地域のボランティア団体と連携して自主事業やイベントを企画実行します。			
	7 地域住民・利用者の代表で構成する地区センター利用委員会を定期的に開催し、会議で出された意見を施設運営に生かします。			
	8 定期的な建物及び建物設備の保守・点検のほか、日常的な施設の見			

様式 13

	<p>回りにより不具合箇所の早期発見に努め、計画的な施設の長寿命化を図るとともに、施設修繕費の削減に努めます。</p> <p>9 小破修繕では対応出来ない不具合については行政との情報の共有化を図り、早期の対応を働きかけてまいります。</p> <p>10 緑化した屋上により二酸化炭素吸収、日射の低減による省エネルギーに貢献します。</p> <p>11 稼働率の低い時間帯・部屋を自主事業の枠として活用し、施設稼働率の向上を図ります。</p> <p>また、部屋の利用内容の制限を緩和するなど利用拡大に努めます。</p>			
職員育成	<p>1 職員・スタッフに対して個人情報保護に関する教育を継続して実施します。保管場所・方法、管理責任者等について定めた個人情報管理規定を設けて適切な管理を行います</p> <p>2 「元気なあいさつと笑顔」を全職員スタッフが実践します。また常に人権意識を大切にされた接遇を行います。</p> <p>3 情報公開規程により適切な情報公開を行います。</p> <p>4 職員・スタッフには地区センターの運営方針を徹底し、地域住民や利用者から信頼され、その期待に応えることが出来るよう必要な指導研修を行います。</p>			
財 務	<p>1 自主事業参加者による自主活動グループの立ち上げを支援し、施設利用料の増収を図ります。</p> <p>2 収支予算の執行を定期的にチェックし、適切な執行管理に努めます。</p> <p>3 利用者の理解を求めつつ照明灯の調整、不要な照明の節減や冷暖房の適切な温度調節など省電力・省エネルギーへの取組みを徹底し、光熱水費の削減を図ります。</p> <p>4 資源の再利用（コピーの両面印刷や裏紙利用等）をより一層徹底し、事務経費の削減を図ります。</p>			
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば)				

様式 13

ば追記)			
利用者等の意見			

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載